

クラウド型 FMC サービス『 BIZTEL モバイル 』でウィルコム端末の利用が可能に

## ウィルコムの PHS 端末のみで 日本中が内線環境になるクラウドサービスを提供開始

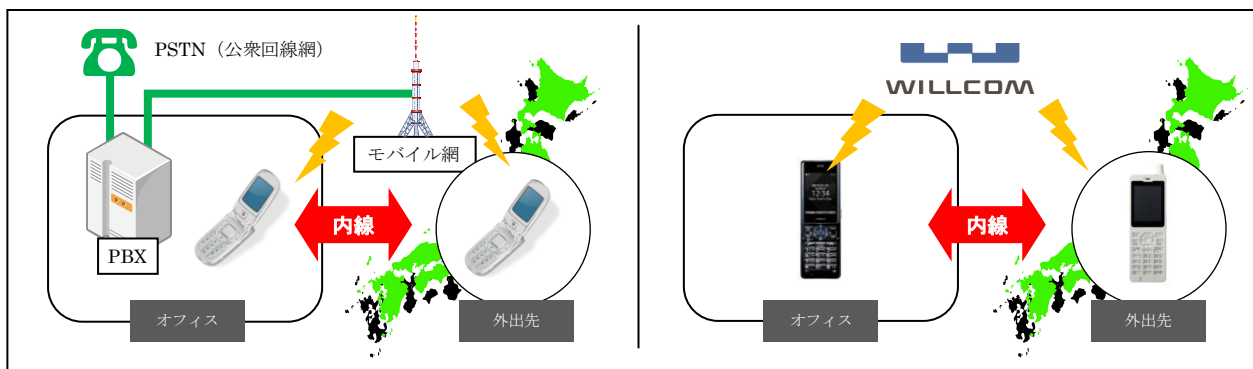
構内 PHS の代替として工場や病院での利用に加え、多店舗を展開するチェーン店等での活用も可能

株式会社リンク（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田 元治、以下：リンク）は、株式会社ウィルコムの PHS<sup>※1</sup> を内線端末として利用することができるクラウド型 FMC サービス「ウィルコム版 BIZTEL モバイル」の提供を3月1日（金）より開始いたします。

携帯電話端末を企業の内線として利用できる FMC サービス<sup>※2</sup> は、その利便性で多くの企業から関心を寄せられているものの、導入企業数はそれほど多くないといわれています。FMC サービスの多くは携帯電話網と固定電話網を接続するための PBX（交換機）を社内に導入する必要があり、特に FMC に対応した PBX は高額なため、導入費用が普及の障害となっています。

BIZTEL モバイルは、PBX のクラウド化により FMC サービスの大幅な低コスト化を実現するサービスです。2010年8月に提供を開始し、中小企業を中心に多数の導入実績があります。モバイル端末のみで利用できるため、導入時の設備や電話回線の工事はもちろん、導入後のメンテナンスも必要ないため、導入から保守・運用まで、コストがトータルで削減できます。申込から最短8営業日で利用開始できる点も大きな特長です。機能面では、代表番号での発着信や内線通話・転送など、ビジネスフォンに必要な機能をすべて備えているため、内線電話の完全な代替として活用できます。

### ■従来型 FMC サービスと BIZTEL モバイルの違い



従来型サービス（左）ではオフィスに PBX や電話回線を導入する必要があった。BIZTEL モバイル（右）は端末のみで利用できる。

※1：対応端末については、株式会社リンク BIZTEL インフォメーションデスク（03-4570-8694）までお問い合わせください。

※2：FMC（Fixed Mobile Convergence）。移動体通信（携帯電話等）と有線通信（固定電話等）を融合する通信サービスの形態。

本サービスは、当初 au 端末のみの対応で提供を開始しましたが、このほどウィルコム端末での利用が実現したことで、さらなる普及拡大を見込んでいます。特に、これまでの BIZTEL モバイルになかった機能として、多くのユーザから要望のあった代表番号（0AB～J 番号<sup>※3</sup>）での発信が実現しました。PHS からの発信でも、相手先には 070 番号ではなく代表番号が通知されるため、折り返しが個人の PHS に直接かかってしまうという状況を防ぐことができます。また、PHS ならではの特長により、これまでとは違ったユーザ層への導入が期待できると考えています。以下はその一例です。

※3：加入固定電話に割り当てられる電話番号の形式。携帯電話や IP 電話の番号と区別する際に「0AB～J 番号」と呼ばれる。

## 想定される利用シーン

### ■ 構内 PHS システムの代替として

構内 PHS 用アンテナや無線 LAN 設備が必要なく PHS 端末のみで導入できるため、より低コストな構内 PHS システムの代替通信手段として、小・中規模の事業所や新規開設される店舗での利用を想定しています。

### ■ 病院内内線システムとして

医療機器に与える影響が少ない PHS は医療現場でも数多く利用されています。ウィルコムの PHS は日本国内で定められた SAR 基準値<sup>※4</sup> 2.0W/kg をクリアしており、4,000 以上の医療機関で導入されています。PBX のクラウド化により、小・中規模の医療機関にとっても導入しやすいサービスになりました。

※4：電波の人体吸収に関する技術基準値で、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー値を表す比吸収率（ウィルコム HP より）。

### ■ より手軽なオフィス向け FMC サービスとして

PHS は携帯電話に比べて端末価格が安く、代表番号での発着信が行え、機能が限定されているため、『持ち運べる内線』として合理的な端末であるといえます。また、PHS は音質がクリアであるほか、端末出力が 10mW と低くバッテリーの持続時間が長いため、“つながる”ことが求められるビジネスシーンに適しています。

### ■ 企業の BCP（事業継続計画）の一環として

東日本大震災の際、固定・携帯電話各社が通話規制を行うなか、通話規制を実施せずに利用できた<sup>※5</sup> PHS の有効性が見直されています。また、パンデミックや停電などで出勤が困難な場合でも、PHS があれば代表番号宛の電話を受け続けることができるため、BCP にも最適です。

※5：PHS 同士の通話。

### ■ 飲食店や小売店など、多店舗展開を手掛ける事業の拠点間内線システムとして

ウィルコム圏内が全て内線環境になるため、全国に店舗を展開するチェーン店や、移動式店舗を複数運営する事業者は大幅な通信コストの削減が可能です。特に、新規出店などの際に電話工事を行うことなく、PHS 端末を持って行くだけで内線環境が導入できる簡便さは、店舗に限らず企業のフロア拡張やオフィスの移転など、さまざまなシーンで活用できるメリットです。

リンクのグループ企業である中洞牧場の直営店『中洞牧場ミルクカフェ（東京・六本木）』では、本サービスの提供開始に先立ち試験的にウィルコム版 BIZTEL モバイルを導入し、『イエデンワ（写真）※6』をはじめとした PHS をオフィス・店舗間の内線端末として実際に運用しています。同店は催事やショッピングモール等への期間限定の出店・移動式販売店舗の運営など、機動力と緻密な連携が求められるシーンも多いため、手軽に持ち運べる内線端末として効果的に活用しています。導入前はアルバイト含む従業員の携帯電話に頼らざるを得なかったため、当日のシフトを把握して電話をかける必要がありましたが、BIZTEL モバイルの導入後は予め決められた番号に内線をかければ各拠点と繋がるため、迅速な連絡と従業員の通信コスト削減に効果を発揮しています。また、店舗にかかってきた問い合わせをオフィスに転送できるなど、より質の高い顧客対応の実現にも寄与しています。



店舗の代表電話・拠点間内線として導入。  
外出中のスタッフへの内線転送も可能。

※6：据え置き型のデザインをした PHS 電話機

より多くの企業が FMC サービスを導入できるよう、オフィスの新規開設・移転が多い3月1日（金）～5月31日（金）の申込分に限り、本サービスの初期費用（63,000円）を無償といたします。BIZTEL は今後も、快適な電話環境と先進的なワークスタイルの実現に寄与すべく、他社との連携も含めた多角的な取り組みを行ってまいります。

## ■ 主な機能

代表番号発着信 / 内線発着信 / IVR（音声ナビ） / グループ着信 / ダイヤルイン着信 / 不在応答・定時応答 / ピックアップ / 保留 / 転送 / パーク

## ■ サービス基本料金

初期費用 : 63,000円 + 端末サービス料金 1,050円/端末

月間利用料 : 31,500円 + 端末サービス料金 945円/端末

※別途ウィルコム回線の契約・端末の購入が必要です。

※対応端末については、株式会社リンク BIZTEL インフォメーションデスク（03-4570-8694）までお問い合わせください。

サービスの詳細については、<http://biztel.jp/mobile/> もあわせてご覧ください。

## BIZTEL (ビズテル) について

BIZTELは、クラウド型テレフォニーサービス\*のパイオニアとして、企業向け電話サービスを幅広く展開しています。最短5営業日でコールセンターが構築できる「BIZTEL コールセンター」や、iPhoneをはじめとしたスマートフォンや PHS の内線化が手軽に行える「BIZTEL モバイル」など、クラウドの強みを最大限に活かしたサービスラインナップが特長です。今後も先進性と柔軟性を兼ね備えたサービスを順次提供予定です。サービスの詳細は、<http://biztel.jp/> をご覧ください。

※クラウド型で提供する企業向け電話システム。IPテレフォニー（IP電話サービス）にはオンプレミス（主装置）型とクラウド型の2種類があるため、オンプレミス型サービスと区別する目的で「クラウド型テレフォニー」と記載しています。

## 株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティングを軸として、クラウド型ホスティング・コロケーション・携帯向けCMS・クラウド型IPビジネスフォンなど、さまざまなインターネット関連サービスを提供しています。2009年からは農系事業にも取り組んでおり、2011年10月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場の直営店である「中洞牧場ミルクカフェ」を六本木で運営しています。事業内容の詳細は、<http://www.link.co.jp/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先	
<b>株式会社リンク</b> 担当：倉持 〒107-0052 東京都港区赤坂7丁目3番37号 カナダ大使館ビル1階 TEL：03-4570-8694 / FAX：03-6867-0216 Eメール： <a href="mailto:pr@biztel.jp">pr@biztel.jp</a>	<b>株式会社リアライズ(株式会社リンク広報担当)</b> 担当：若杉・中村 〒105-0013 東京都港区浜松町1-27-12 秀和浜松町交差点ビル6階 TEL：03-3434-3377 / FAX：03-3434-3439 Eメール： <a href="mailto:nakamura@real-ize.com">nakamura@real-ize.com</a>